

山鹿市立博物館

新収蔵品展

令和7年(2025)

令和8年(2026)

11月8日(土)～2月23日(月・祝日) 午前9時～午後4時30分

山鹿市立博物館 2階 企画展示室

〒861-0541 熊本県山鹿市鍋田2085番地 Tel:0968-43-1145



休館日:月曜日(祝日の場合は開館し、翌日休館)、
年末年始(12月29日～1月3日)

観覧料:一般・大学生270円(210円) 高校生以下70円(50円)
金額は一人、()は15人以上の団体。
幼児及び山鹿市内の小学生及び中学生は無料。

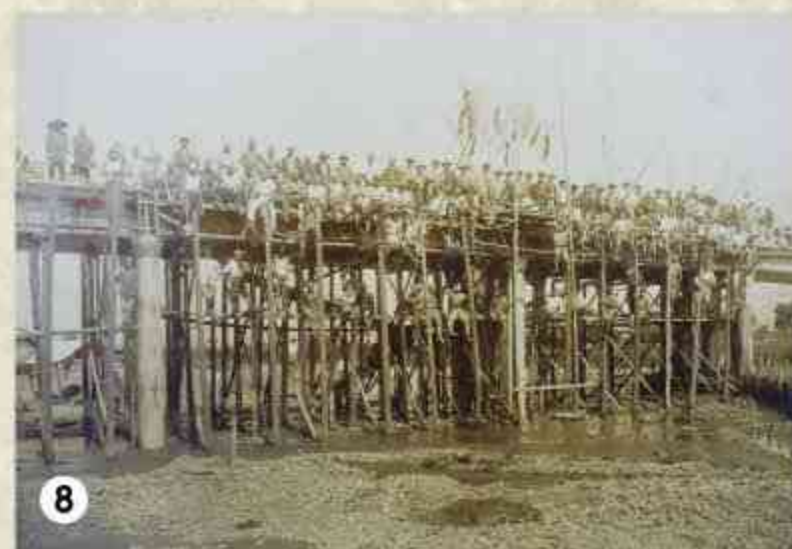
主 催:山鹿市教育委員会



- 1・2 初公開の浦田正夫作品「どくだみ(部分)」「静物」
(1は作品保護のため12月までの展示)
- 3 スミス&ウェッソンNo.2
(幕末の志士、坂本龍馬の護身用と同型のピストル)
- 4 高木熊太日記
(明治期の岳間村(現山鹿市鹿北町)の暮らしを克明に記した日記)
- 5 日中戦争で戦死した鹿本町出身の兵士の肖像

山鹿市立博物館 新収蔵品展

本展では、新しく当館に収蔵した資料を紹介します。昨年度に寄贈された山鹿出身の日本画家、浦田正夫の作品は旧家に秘蔵されており、今回が初公開です。このほか、日露戦争と太平洋戦争に従軍した軍人父子の資料や、山鹿灯籠おどりの生みの親である森川恒臣(つねおみ)の収蔵品など、ほとんどが初公開。どれも山鹿の歴史や文化を知るうえで、貴重な資料です。



期間中のイベント

冬の星空観察…望遠鏡で冬の星空を観察します

日時／11月29日(土) 19時～

会場／博物館周辺

○募集人数30人、参加無料、荒天時は講話のみ



ミニ門松づくり…手のひらサイズの門松で新年を迎えましょう

日時／12月20日(土) 10時～

会場／博物館研修室

○募集人数20人、参加料1組1,500円(門松1個分、材料費含む)



古民家でカマド炊飯体験…火おこしや鑄造体験もあります

日時／令和8年1月17日(土) 10時～

会場／古民家(博物館に隣接)

○募集人数20人、
参加料一組1,500円



申し込みはQRコードから。開催日の1か月前から受付を開始し、2週間前に締め切ります。申し込み多数の場合は抽選の上、締め切り後にメールで結果をお知らせします。

- 1・2 道中日記(幕末に山鹿の商人が金毘羅宮と伊勢神宮に旅した記録)
- 3・4・5 浦田正夫作品「港」「東京駅」「茄子」(浦田は山鹿出身の日本画家。浦田家は祖父から続く画家の家系で、伯父に高橋廣湖(こうこ)がいる。1988年芸術院会員。1993年勲三等瑞宝章)
- 6 明治四年温泉修築(江上津直(つなお)と井上甚十郎らによる山鹿温泉の改修記録)
- 7 井上甚十郎の書類つづり(山鹿温泉の改修に関わった井上が保管していた書類)
- 8 中富村(現山鹿市鹿本町)中川橋の工事写真(昭和8年6月撮影)
- 9 昭和前期の琵琶楽譜(六郷村(現山鹿市菊鹿町)の村長、田代齡亀(れいき)が作成)



お問い合わせ

山鹿市立博物館 TEL:0968-43-1145

9:00～16:30(月曜・年末年始は休館)